

【オリエンタルコンサルタンツ 課題解決に優れた事業 CNCP アワード 4 団体を表彰】

課題解決に優れた事業

CNCP アワード 4 団体を表彰

シビルNPO連携プラットフォーム

フォーラム(CNCP、山本卓

朗代表理事)は3日、東京都

新宿区の土木学会講堂で、建

設分野でのソーシャルビジネス

の普及を目的に、社会的課

題の解決を図る優れた事業を

表彰する「CNCPアワード

2017」の受賞式典を開い

た。写真。優れたソーシャル

ビジネスを展開している事業

が対象の「ベスト・プラクテ

イス部門」と、優れた事業企

画が対象の「ベスト・アイデ

ア部門」で受賞した計4団体

の代表者に山本代表理事から

表彰状と副賞が手渡された。

冒頭、山本代表理事は「土

木分野の社会的活動を顕在化

するためアワードを創設し

た。ことしはソーシャルビジ

ネスだけではなく企業や大学

の自主的な社会に役立つ取り

組みも対象とした。いずれの

企業も社会貢献をベースとし

ており、建設業も本来事業に

よる社会貢献だけでは社会に

受け入れられない。先進的に

取り組んでいるこのアワード
を来年度につなげてほしい」とあいさつした。
選定委員を務める田村裕美
ソーシャルテクニカ代表理事
の講評に続き、ベストプラク
ティス部門優秀賞に選ばれた
「既存貯水槽の耐震性向上の
ための制震装置の開発」の中
央大学理工学研究所平野廣和
研究室と「農業用水路を活用
した小水力発電事業の建設・
運営」の飛鳥建設・オリエン
タルコンサルタンツ特定事業
共同企業体、ベスト・アイデ
ア部門最優秀賞に選ばれた
「リノベーションによる『子



育てママのコミュニティ』づ
くり」のミカミ、同部門奨励
賞の「新市民会館周辺公園化
構想」のまちみとラボの代表
者が表彰された。

受賞者を代表して飛鳥建設
の田村琢之技術研究所環境・
エネルギーグループ課長が

「あらゆる活動はソーシャル
ビジネスに関わると認識して
いる。CNCPの活動がより
一層発展すると強く感じてい
る」と謝辞を述べた。その後、
各団体の代表者が受賞した事
業概要をプレゼンテーション
で解説した。